2017 年 8 月 25 日 （第 2 版）（新記載要領に基づく改版）　　承認番号　21800BZY10188000
2013 年 12 月 4 日 （第 1 版）　　機械器具 51　医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器　排液用チューブ（JMDN コード：14191102）

スケーターセンテシスカテーテルニードル

再使用禁止

【警告】

使用方法

・組織の損傷を防ぐため、穿刺後、排液が認められたらニードルを抜去すること。

【禁忌・禁止】

使用方法

・再使用禁止。
・心膜穿刺には使用しないこと。

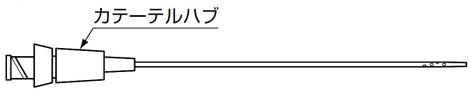
【形状・構造及び原理等】

組成

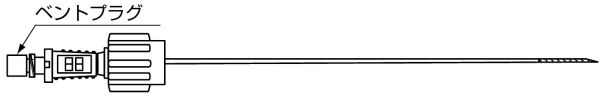
カテーテル：ポリウレタン
ニードル：ステンレススチール

形状

側孔付ドレナージカテーテル



イントロデューサニードル



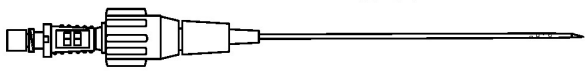
【使用目的又は効果】

本品は、排液又は排気を目的に、胸腔、腹腔、種々の臓器、嚢胞又は膿瘍等に挿入して使用する。

【使用方法等】

1.滅菌包装を開封し、無菌的に本品を取り出す。
2.本品に損傷が無いことを確認する。
3.ドレナージ部位を選択し、準備する。本品を使用前に、各パーツを生理食塩液で充分濡らすこと。カテーテルの挿入及び抜去が容易におこなえる。
4.局所麻酔後、皮膚を切開する。
5.カテーテルにイントロデューサニードルを挿入して、正しく装着する。

カテーテルとイントロデューサニードルの装着図



6.超音波、CT、又はエックス線透視を使用して、位置を確認しながら、装着したカテーテルとイントロデューサニードルを目的部位に挿入する。
7.カテーテルとイントロデューサニードルが目的部位に到達したら、イントロデューサニードルからの排液を確認する。
注）ベントプラグは通気性があり、排液を通さないため、穿刺時の排液の確認が清潔におこなえる。
8.イントロデューサニードルを抜去し、カテーテルのみを体内に残す。
9.カテーテルハブにシリンジを接続して、吸引排液をおこなう。
10.排液終了後、組織を傷つけないようゆっくりとカテーテルを抜去し、適切な処置をおこなう。

使用方法等に関連する使用上の注意

1.本品を包装から取り出す際は、カテーテル及びイントロデューサニードル先端に傷をつけたり、破損させないように、ハブの部分をつかみ慎重におこなうこと。
2.カテーテル、穿刺針等の先端部には手を触れないこと。

【使用上の注意】

使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

血液凝固障害又は顕著な出血傾向のある患者には使用しないこと。

重要な基本的注意

1.使用前には必ず、滅菌包装に破れなどの損傷がないことを確認すること。
2.カテーテル挿入中に、少しでも抵抗を感じた場合は、それ以上前進させたりしないこと。無理にカテーテルを進めると人体及びカテーテルに損傷を与える可能性がある。抵抗の原因を透視下にて確認すること。

不具合

重大な不具合

・カテーテルの断裂、キンク、抜去困難等

有害事象

重大な有害事象

・出血
・穿孔
・血腫
・痛み
・感染症等

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水濡れに注意し、直射日光、高温多湿及び衝撃等を避けて保管すること。

有効期間

製品ラベルに表示。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

［製造販売元］
スーガン株式会社
［外国製造所］
アメリカ、アルゴンメディカルデバイスズ社
(Argon Medical Devices, Inc.)

ご使用に際し、ご不明な点などありましたら、発売元までお問い合せください。

［発売元］
信頼をかたちに
シーマン株式会社®
大阪市北区東天満 1 丁目 12 番 10 号　〒530-0044
http://www.sheen-man.co.jp
TEL.（06）6354-7702　FAX.（06）6354-7114